

Handsome

September 2014 No.309

侍魂
ひとつ

SAMURAI DAMASHII

40th Anniversary

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 後藤太良
◆編集責任者/担当 副会長 白石博昭 ◆制作・編集 第40期広報委員会/委員長 福山輝展

8月＜納涼例会＞開催

平成26年8月18日(月)国際ファミリープラザ9F『CHOUCHOU(シュシュ)』に於いて、平成26年度8月例会が開催された。

冒頭の挨拶で後藤太良第40期会長は「周年事業を始めとする沢山の事業が行われた7月も終わり、しっかり準備しておけば自ずと良い結果が得られる事を再認識しました。今日はしっかり飲んで笑って、皆が良い顔になる例会を作っていきますよ。」と述べられた。



特に今月は後藤会長達での希望で、「創立40周年記念事業の完遂、第34回全日本トリアスロン皆生大会の成功、県

総会等、忙しかった7月を頑張りと抜いた皆を労いたい」という気持ちを受け、例会担当の正副委員長らが形にした謂わば8年ぶりの「納涼会」である。また当日は、事業の成功に多大な貢献を頂いている鳥取県中小企業団体中央会米子支所より足立真治支所長と岡島洋子様をお招きし、日頃の感謝と今後の協力をお願いを含めて、共に

中央会の夜を満喫して頂いた。

高井賢一会員の第三子ご誕生をお祝いした後、中央会創立10周年から今日まで西部青年中央会を支え続けて下さった足立支所長より、鳥取県中小企業団体中央会の概要と役割並びに《中央会共済制度》についての解説、そしてご自身と当会との概歴についてお話を伺った。

その後40周年記念事業実行委員会制作部が作成した記念式典の映像を、大型モニターで放映しながら宴が始まった。

宴の最中、これまでの活動の総括として40周年記念事業委員会の実行委員長、各担当部長らが感想や苦労話を披露し、また第34回全日本トリアスロン皆生大会に主だって参加した会員達が、選手として、各部の長として今大会について語った。

次に40期の各委員会一同がそれぞれ皆



の前に立ち、趣向を凝らした出し物を披露して場内を沸かせた。

最後に足立支所長と岡島女史にサプライズの花束を贈呈し、8月例会は和気藹々とした雰囲気の中で終わりを告げた。



後藤会長が感想として述べられた「よくやった！以上！」は、当例会に対する最高の賛辞であると思う。

(記事:長谷川)

【Special Thanks】

バンケット&ウェディング
CHOUCHOU(シュシュ)
鳥取県米子市加茂町2丁目180番地
国際ファミリープラザ9F
TEL:0859-30-2423
<http://www.chouchou-wedding.co.jp/>

8月例会を終えて

地域ビジョン委員会 委員長 廣谷栄一



が数倍美味しく感じました。

40周年事業やトリアスロンの振り返りの際も、会員皆が前のめりになって聞き入っていた姿が印象的でした。諸先輩方が口々に仰った「オール中央会」が達成出来たからこそ、皆さんが真剣に聞き入っていたのだと思います。足立支所長並びに岡島さまにも感謝の言葉を会として伝える事が出来、満足しております。会場をお借りしたCHOUCHOUオーナー村岡OBには、大変ご無理を聞いて頂き、感謝しております。私にとっては最初から最後までありがたい言葉しか出ない、そんな例会となりました。

今年度初の例会は、納涼例会として開催させて頂きました。開催直前にゲリラ豪雨になり、参加者がいるのだろうかと不安になりましたが、杞憂に終わり、大勢の方々に出席して頂き、感謝しております。担当の正副委員長、会計担当理事並びに濱田副会長にはお忙しい中、事前に何度も集まって頂きました。私の指示が曖昧であったり、不十分であったりする中で、自主的に自分の役割を判断し動いて頂いて大変助かりました。更には、長谷川副会長にご無理を言って、金魚が踊る涼やかな例会看板も作って頂きました。ありがとうございます。酒を交わしながら、皆さんが楽しそうに歓談している姿を拝見し、私も嬉しくお酒の味

第40期副委員長抱負

総務委員会

榎田和志



総務委員会副委員長を務めます榎田です。山口委員長が目指す委員会運営を補佐する事が私に与えられた使命だと思っています。その実現の為、精一杯尽力しますので委員会の諸先輩・会員の皆様、ご指導の程よろしくお願い致します。

私の今期の抱負として委員会運営におけるファシリテーター力向上、発信力向上、身に付けたスキルを会社に活かす、以上の3点を掲げます。

任期の1年間を通じて、副委員長でしか経験できない事を学び、実践して、振り返りを行い、他の会員に影響を与える事がゴールだと思います。そのゴールに向かって全力で走ります。途中、壁に当たっても全力で走れば得るものも大きいと信じています。価値のある1年にするのは自分次第です。1年間よろしくお願い致します。

侍委員会

高井賢一



こんにちは！侍委員会副委員長をさせていただきます(有)松友の高井賢一です。当委員会は拝藤委員長を筆頭に7月より全力で動き出しております！（侍じゃんけん、侍チャンバラetc.）

委員会の活動内容は主に新入会員の育成です。入会された会員が来年6月に中央会会員として、胸を張って侍魂を持った人物となれるよう、委員長、副会長また多くおられるベテラン会員の方としっかり指導させていただくと共に、自分自身も成長させていただこうと思っております。1年間よろしく申し上げます！！

地域ビジョン委員会

松井淳一



地域ビジョン委員会副委員長の松井です。

地域ビジョン委員会では、「こども」をテーマに魅力ある地域づくりに少しでも貢献しようと考えております。今年度1年間は、廣谷委員長の「想い」の実現に向け、微力ながらもしっかりとサポートできればと思っています。

加えて特に意識したいのは委員会内のチームビルディングです。中央会全体の年間テーマである「ひとつ」という一体感を少しでもイメージしながら、日々の委員会や例会活動を企画・参加できればと思っています。役目を果たせるよう頑張りますので、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

広報委員会

赤井宏之



40期広報委員会副委員長の赤井です。

広報委員会では「伝える！楽しむ！」をテーマに、楽しみにしてもらええるハンサム・ホームページを作っていきます。福山委員長の魅力がしっかりと伝わるように、委員会メンバーの皆様と親睦を深めつつ、楽しみながら活動できるよう頑張ります。

記事になりそうな話や面白いネタを持ってる・知ってる方がおられましたら情報をお待ちしています。

1年間よろしくお願いたします。

政治行政委員会

永井拓末



昨年イチローが日米通算4,000本安打という偉業を成し遂げました。そのときのイチローのコメントが印象的でした。

「4,000本のヒットを打つには、僕の数字で言うと、8,000回以上は悔しい思いをしてきているんですね。それと常に、自分なりに向き合ってきたことの実事はあるので、誇れるとしたらそこじゃないかと思えますね」とコメントしました。

失敗は単なる失敗ではなく、成功にいたるための貴重な過程ということを体現したコメントでした。私も今期副委員長として、たくさん失敗するところがあると思いますが、失敗にしっかりと向き合っ、委員会活動や、企業での活動でも成功するために成長したいと思います。

“〇〇” マルマル委員会

高塚康治



抱負と聞かれ、時間が止まってしまいました。そもそも抱負とはなに？負を抱えること？調べてみると「心の中に抱いている決意や志望」なんだそうです。当たり前ですね。負の文字がどうしても負けを連想させてしまうので、いざ文章に起こすとなにか違和感があったのかもしれない。

いいから早く抱負を書きなさいと怒られそうですが、抱負とは、先ほどの定義に倣えば心の中に抱くものとあります。ということで心の中に留めておきたいと思えます。ややこしい人間ですみません。今期は泥臭く、ややこしく、皆勤賞目指してがんばります！

「平成26年度 委員長交流会開催！」

8月30日(土)倉吉未来中心にて平成26年度の委員長交流会が開催された。

第一部では、団体中央会の清水専務理事より中央会の方針、青年中央会との関係について、青年中央会を作った思いや当時の苦労話を交えつつ和やかにお話し頂き、「親会は上部団体ではなくあくまで支援団体であり、良きパートナーでありたい」「①健康 ②家庭 ③仕事、その3つの後に中央会活動があるべきで、どれかを犠牲にするようではダメ。節度有る組織運営をし許容力のある会になって欲しい」というお言葉は特に印象に残った。



に残った。

第二部の企業・委員会アピールは各委員長の人柄がよく出て、自然と笑いが起きる話し振りなどなかなかマネ出来ないなど感じる発表ばかりであった。

続くグループディスカッションでは3グループに分

かれ「地区を越えた連携の実現」について議論し、やはりお互いを知ることが大切で「県一体の手帳を作る」大運動会の

開催」などの案が発表された。総評の中で水野直前県会長は「連携が大切と思うならアンテナを張って行動力を持ってやって欲しい。委員長がまず感度良く情報を入手し、委員会メンバーに発信していく必要がある」と述べられた。

その後行われた懇親会ではここからが本番とばかりにいろいろな話題で親睦を深め、太田県副会長からも「アンテナの高さは志の高さだ！」という名言も飛び出し、和田県会長が最後に述べられた「今日の縁、絆を今限りではなく、ずっと大切に今後活かして欲しい」という言葉を胸に交流会は閉会となった。

この素晴らしい交流の機会を主催頂いた県役員の皆様本当にありがとうございました。

(記事：広報委員会 委員長 福山輝展)



ミカ&ミッチーの
プリンスを探せ!!

※注意 この企画は若手発掘・紹介を目的としております。
中央会に興味を持っていたために、若干ぶさけて
おりますが、ご了承下さい。



株式会社ケイズの企業内容
コンサルティングからシステム開
発、運用支援、メンテナンス。
業種専門部門だけではなく、IT全
般にわたる様々な商品、技術に対
する特化部門が連携し、企画導入
からメンテナンスまで一貫してサ
ポート。

記念すべき第1回のプリンスは？

株式会社ケイズ 島根支店 (松江市東津田町1401-1)
システムマネジメントサービス部

田原 樹也 (たはら たつや)さん 39歳



1999年から3年連続で出場されたトライアスロンで、当時お付き合いしていた奥様
をお姫様抱っこでゴール！これは女性としてはたまらない♡
そして29歳から始めたブラジリアン柔術で鍛え上げられた筋肉美にウットリ…。
企画の本質を忘れそうになるのを必死でこらえながら聞いてみました！！

中央会ってどんなイメージですか？

- 堅苦しい・真面目そう・・・
- 敷居が高そう・・・

ではでは、中央会がどのような会だったら興味がわきますか？

- ◎ 一社内で仲良しコンビ入会ができる (2人以上は年会費割引制度)
- ◎ 経済人ではなく、有名人のオープン例会
- ◎ パンが焼ける
- ◎ 料理が作れるようになる
- ◎ そば打ち体験
- ◎ お土産付

家族が喜ぶような
委員会があれば！

Prince Profile

生年月日:1975年 2月13日
血液型:A型
性 格:おっとりで嘘つき
趣 味:子育て・ブラジリアン
柔術・修斗
学生時代の夢:社長！又は
宇宙飛行士！



とっても気さくで終始笑顔の田原さん。お忙しい中、数々の新鮮なご意見をありがとうございました。1時間笑えばなしてシワが増えました。
そして私たちは、一人でも多くのプリンスに中央会を知ってもらい、興味をもって頂けるよう走り続けます。(婚活も含め(笑))

第20回 オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆開催



第20回オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆が8月24日(日)、伯耆町総合スポーツ公園にて開催された。

今回は20回記念で中学生の部も設けられ、リレーを含め計5部門で県内外から参加した238名のちびっ子が熱い戦いを繰り広げた。

小学校低学年の部ではかわいらしい子どもたちが競技する姿に心
和んだが、高学年にもなると、まさにアスリートとしての白熱した
レースに興奮した。

いつもながら、子どもたちの懸命に頑張る姿とゴールしたあとと家族
とふれあう光景には感動させられる。

今回も当会会員のお子さんが参加され、各会員の普段とは違う『親
の姿』を垣間見ることができた。また、当会の有志もボランティアとし

て参加し、本家トライアスロンとはまた違った魅力を満喫していた。

20回を重ねた大会は当初の目的である「児童の健全育成」「地域活
性化」「トライアスロンの裾野拡大」に大きく貢献しているだろう。

(記事:辻)

境港地区中央会OB交流会

平成26年 8月23日(土)、炯國にて毎年恒例の境港地区
OB交流会“境港の会”を開催いたしました。

今年は30名のOB・現役が集まり、境港ならではの雰囲気
のなか、OB交流をさせていただきました。



1次会では新役員の
挨拶やご卒業されまし
た、北口OB・森脇OB
のお祝いなどで大変盛
り上がり幕を閉じまし
た、これで終わる訳
もなくみんなで境港の
妖怪の町にくりだしま
した。

年に一度のこの境港の会、基本は境港在住の方ですがご参
加していただける方がおられましたら是非ご連絡お待ちして
おります。境港と縁のある方であればOKです。

(記事:奥森)

これは オススメ

「これはおススメ！」ではリレー形式で自分の好きな作品を人にお薦め
し、その良さを知ってもらおうという企画です。第1回目は高野会員おス
スメ映画「いまを生きる」。この映画は残念ながら先日亡くなった女優ロ
ビン・ウィリアムズさん主演の作品です。追悼の意味もありますが、今を
生きる私たちにとってきっと心に残る作品です。では、おススメされた社
会員の感想を。

『いまを生きる』を観て

第40期広報委員会 辻 拓哉

この物語は名門男子校を舞台として、ロビン・ウィリアムズ演じ
る新任教師キーティングと男子高校生達を描いた作品である。

この作品では、規律の厳しい学校や過度に期待を寄せる親から
の抑圧を受けながらも、それが当たり前のことだと過ごしてきた
若者が、キーティングの風変わりな教えに徐々に影響を受けてい
き、考え、悩み、行動して、いまを一生懸命生きようとする姿を表現
している。

私はこの作品を観て、まず親として子供に対する接し方あるいは
教育の仕方というものを考えさせられた。なぜなら、我家にも愚
息が二人おり、長男はいわゆる『中二病』を発症しつつあるからだ。

若かりし日の学校や親や社会への不満や反発は誰しも多かれ少
なかれあったと思う。それ自体はごく当たり前で、むしろ健全だと
考えている。おおらかな気持ちで接してやりたいものだ。

この作品の舞台は50年以上前、映画が開かれたのは25年前
だが、現代も変わらず同じような問題を抱えて生きる若者に対す
る関わり方や一人の人間としての生き方を考えさせられる作品だ
と思う。皆さんも一度鑑賞してみてください。



太良会長の今月の書



いんとく【陰徳】
人に知られないようにひそかにする善行。
隠れた、よい行い。

今月のベストショット



8月例会での記念品と記念撮影!



大山山頂一泊道中記

8月13日、福山委員長、赤井副委員長と大山登山をしました。目的は「夕日と朝日を撮ること」。登頂後、早速ビールで乾杯し、宴会開始。残念ながら、終始曇り空の為、思った様な写真を撮ることは出来ませんでした。大山山頂で最高の乾杯となりました。(稲田)

実は…こんな仕事です 日本海新聞 河崎専売所 宮田 昇



色々な仕事があります。

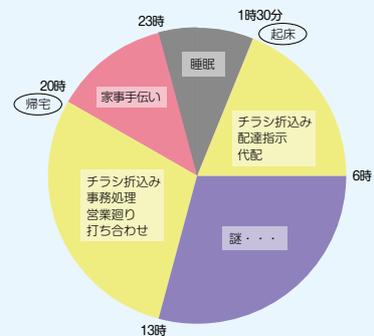
平成23年正月の豪雪は忘れられない思い出です。大晦日の豪雪の爪痕は凄まじく車が何度も雪道に嵌ってしまい、その度に従業員や近隣の住民の方に助けてもらいました。最終的には車両をあきらめ歩いて配達をしたため、配達終了時間が23:40までかかりましたが、無事お客様の元へ元旦の新聞を届けることができました。

大変な仕事ですが、やりがいを感じることも多く、これからも頑張っていきたいと思います。

他業種の方によく聞かれる質問があります。「朝の仕事は何時からなの? 昼は仕事あるの?」参考までにある1日のタイムスケジュールを書いてみました。

朝の仕事…というよりも深夜の仕事といったほうが正しいかもしれません。また日中の仕事も意外?に沢山あります。タイムスケジュールに書いたセールス活動以外にも、集金や新聞社のイベントの手伝い等

《宮田会員のタイムスケジュール》



9月役員会報告

9月役員会が平成26年9月1日(月)米子コンベンションセンターにて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・ 8月例会開催報告の件
- ・ 9月例会の件
- ・ 10月例会の件

*なお、詳細につきましては、各委員長までご確認下さい。

9月例会のご案内

と き:平成26年9月16日(火) 19:00~21:00

と ころ:米子全日空ホテル

内 容:第1部 講演『人口減少と中小企業』
～人口変動がもたらす現実と、これからの中小企業のあり方～
講師:(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷浩介氏
第2部 トークセッション『人口減少時代の価値残り方』～中央会限定!他では言えない成功事例・失敗事例～
出演:藻谷浩介氏、山田桂一郎氏(JTIC.SWISS代表)
担 当:第40期 政治行政委員会

編集後記

今期ハンサムはオールカラーということで、その特色を生かした編集を意識し、楽しみながら真剣に議論を重ね作成しました。中央会活動の魅力をしっかり伝えられるようがんばります。1年間よろしく願いいたします。
(広報委員会 副委員長 赤井)